

令和5年度事業報告書

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症は、ウイルスが次々と変異を繰り返しながら流行を続けていますが、令和5年5月に5類感染症に移行され、令和6年4月からは通常の医療提供体制となり、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進んでいます。

このような中、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと事業運営に取り組んでまいりましたが、受注件数と契約金額は事業目標を達成することができました。前年度事業実績との比較でも、就業率を除いた全ての項目で増加し、関係各位と地域の皆さまのご理解とご協力により多くの就業機会を確保することができました。

会員の増強については、入会説明会を行い会員数の増加を図った結果、前年度より5人増となりました。ただし、会員の技術向上、職群班会員の後継者育成については、取り組みがまだ十分とは言えず、引き続き強化する必要があります。

就業の適正化については、請負・委任になじまない就業については、発注者のご理解のもと積極的にシルバー派遣により受注し、適正就業の推進を図りました。

普及啓発活動については、コロナ禍以前の通常開催となったイベントに参加して、積極的にセンターのPR活動を行いました。

しかし、安全就業の面では、安全・適正就業委員会を中心に事故の発生防止に努めましたが、前年度より減少したものの12件発生し、課題を残す結果となりました。また、事業のデジタル化についても、今後あらゆる機会を通じて推進を図る必要があります。

今後におきましても会員の各種行事への積極的な参加を促し、市民により一層信頼されるセンターを目指し、健全な事業運営と活性化を図ってまいります。

以下、詳細について報告いたします。

2. 事業状況

・事業目標と実績比較表

項目	目標	実績	達成率	備考
会員数	500人	412人	82.4%	
受注件数	3,000件	3,050件	101.7%	
就業延人員	40,000人	37,668人	94.2%	実人員 350人
契約金額	219,200,000円	228,071,946円	104.1%	
就業率	87%	85.0%	-2.0ポイント	

・令和5年度と前年度の実績比較表

項目 年度	会員数	受注件数	就業延人員	契約金額	就業率
令和4年度	男 303人 女 104人 計 407人	2,907件	36,847人	203,164,094円	86.5%
令和5年度	男 310人 女 102人 計 412人	3,050件	37,668人	228,071,946円	85.0%
増減	男 7人 女 -2人 計 5人	143件	821人	24,907,852円	-1.5 ポイント

令和5年度事故発生件数

保険種類	件数	前年度件数
傷害	5件	8件
賠償責任	7件	7件
合計	12件	15件